ノ リ 養 殖 情 報 （ 第 11 報 ）

令和 5年 1月 6日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター
TEL：0957-64-0487

●今回の調査は11回目です。
今年度の調査は、陸上調査を月に3〜5回の合計22回予定。

1．調査結果

調査日： 1月4日（水） 天候 ：晴 気温 ：4.7 ℃（ 0:30時点）

（今回（1/4）の水温等の測定時間帯 0:30〜3:25） ※前回と調査時間帯が異なります。

（前回（12/19）の水温等の測定時間帯 9:25〜12:45）

調査点		水温 ℃ 今回	水温 ℃ 前回 12月19日	比重 σ15 今回	栄養塩：無機態窒素 μg-at／L 今回	栄養塩：無機態窒素 μg-at／L 前回 12月19日	クロロフィルa値 今回	病害検鏡結果 アカ	病害検鏡結果 ツボ
1．長崎鼻	支柱	7.6	9.7	19.7	1.3	／	6.9	／	／
2．神　代	支柱	7.9	8.9	19.4	4.6	4.7	4.9	なし	＋
3．多比良	支柱	7.9	10.7	20.5	3.3	5.7	2.6	なし	＋＋
4．大野浜	支柱	8.0	9.7	20.1	6.3	9.2	3.0	なし	＋＋
5．半　田	支柱	9.2	9.9	20.4	8.7	11.5	4.9	なし	＋
6．三　会	支柱	10.0	10.8	21.0	7.8	16.3	6.0	／	／

※長崎鼻の栄養塩、クロロフィルa値の調査は、隔週で実施。

※栄養塩の期待値は7.0μg-at/L以上です。

※アカ、ツボ ： なし「なし」、軽度「＋」、中度「＋＋」、重症（流出前）「＋＋＋」

●主な植物プランクトン （単位：細胞/ml）

植物プランクトン（優占種）	小型珪藻 スケレトネマ属	小型珪藻 キートセロス属	小型珪藻 タラシオネマ属
3．多比良	383	0	4
4．大野浜	392	6	0
5．半　田	793	6	0

●調査結果概要

・水温は、7.6℃〜10.0℃。 海水比重（σ15）は、19.4〜21.0

・漁場に設置している温度計の12月19日から1月4日迄の測定結果は、平均温度は
7.7〜9.9℃で、昨年より0.4〜1.0℃低く推移しました。

・栄養塩は、1.3～8.7μg-at／Lで、6観測点中2点でノリ養殖における期待値7.0μg-at/L を上回りました。

・ツボ状菌は、多比良と大野浜で肉眼レベル、神代と半田で顕微鏡レベルが確認されました。

・植物プランクトンは、スケレトネマ属（最大793細胞/mL）が優占していました。

2．赤潮発生状況

●福岡県：有明海福岡県海域で珪藻類（スケレトネマ属）の細胞数増加が確認されています（1月4日）。

●佐賀県：ほぼ全域で珪藻類（スケレトネマ属）による着色域が確認されています（1月5日）。

●熊本県：有明海の広範囲で珪藻類（スケレトネマ属）の赤潮が発生しています（1月4日）。

3．他県の情報

●福岡県：現在、5割程度の網が撤去されています。あかぐされ病が9点（重度又は大量感染4点、中度1点、軽度4点）で確認されました。色落ちが8点（中度3点、軽度5点）で確認されました（12月19日）。

●佐賀県：あかぐされ病が24点中16点（流出直前レベル3点、肉眼視レベル10点、顕微鏡レベル3点）で確認されました。色落ちが24点中4点で確認されました（12月6日）。

●熊本県：冷凍網の初摘採が始まりました。色落ちが、城北域の支柱漁場及び玉名・熊本域のベタ漁場で見られました（1月5日）。

4．本県の情報

●浮き流し漁場と支柱漁場の一部で摘採が行われています。支柱漁場で軽度の色落ちが確認されました。

●ノリ網の検鏡結果

・ツボ状菌が4漁場で確認されました。

・多くの葉体で裂傷や基部異常が見られました。

・付着物はリクモフォラ、タビュラリアが確認されました。

・葉長は6.8～69.0mmの範囲で、平均は12.3～51.8mmでした。